

令和5年度  
大学院薬学研究科薬学専攻博士課程  
授業科目・担当者

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			担当教員
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	
学系共通	実験計画演習	1	2				○		全教員
	情報処理演習	1・2	2				○		全教員
	薬学研究総論	1・2	2				○		全教員
	小計(3科目)	-	6	0				-	
基盤薬学基礎科目	創薬化学	創薬化学特論	1・2	2			○		・小林(健)教授・山田准教授・高上馬准教授・平山講師・坪郷講師・金講師
		創薬化学セミナー	1・2	2				○	・小林(健)教授・山田准教授・高上馬准教授・平山講師・坪郷講師・金講師
		小計(2科目)	-	4					-
	生化学	生化学特論	1・2	2			○		・吉村教授・村井教授・北浦准教授・佐藤准教授・佐々木講師
		生化学セミナー	1・2	2				○	・吉村教授・村井教授・北浦准教授・佐藤准教授・佐々木講師
		小計(2科目)	-	4					-
	分子生物学	分子生物学特論	1・2	2			○		・岡崎教授・中川(宏)教授・大澤准教授・土田講師
		分子生物学セミナー	1・2	2				○	・岡崎教授・中川(宏)教授・大澤准教授・土田講師
		小計(2科目)	-	4					-
	衛生薬学	衛生薬学特論	1・2	2			○		・浜上教授・小島教授・小林(大)准教授・寺崎准教授
		衛生薬学セミナー	1・2	2				○	・小島教授・浜上教授・小林(大)准教授・寺崎准教授
		小計(2科目)	-	4					-
臨床薬学基礎科目	薬理学	薬理学特論	1・2	2			○		・飯塚教授・泉教授・柳川教授・町田准教授・大橋准教授・鹿内講師・水野講師
		薬理学セミナー	1・2	2				○	・飯塚教授・泉教授・柳川教授・町田准教授・大橋准教授・鹿内講師・水野講師
		小計(2科目)	-	4					-
	薬剤学	薬剤学特論	1・2	2			○		・小林(道)教授・柴山教授・伊藤准教授・小田准教授・中川(勉)准教授・久保講師
		薬剤学セミナー	1・2	2				○	・小林(道)教授・柴山教授・伊藤准教授・小田准教授・中川(勉)准教授・久保講師
		小計(2科目)	-	4					-
実務薬学	実務薬学特論	1・2	2			○		・平野教授・遠藤教授・吉田准教授・中山講師・櫻田講師・早坂講師	
	実務薬学セミナー	1・2	2				○	・平野教授・遠藤教授・吉田准教授・中山講師・櫻田講師・早坂講師	
小計(2科目)	-	4					-		
基盤薬学応用科目	医薬品開発特論Ⅰ	2~4	2			○		・小林(健)教授・平山講師	
	医薬品開発特論Ⅱ	2~4	2			○		・山田准教授・坪郷講師	
	漢方薬学特論	2~4	2			○		・高上馬准教授・金講師	
	薬物分析化学特論	2~4	2			○		・村井教授・佐々木講師	
	生体機能解析学特論	2~4	2			○		・北浦准教授	
	生物物理化学特論	2~4	2			○		・吉村教授・佐藤准教授	
	食品機能解析学特論	2~4	2			○		・浜上教授・小林(大)准教授	
	予防医療学特論	2~4	2			○		・小島教授・寺崎准教授	
	ゲノム解析学特論	2~4	2			○		・中川(宏)教授・土田講師	
	感染症学特論	2~4	2			○		・岡崎教授・大澤准教授	
小計(10科目)	-	20					-		
臨床薬学応用科目	臨床薬理学特論	2~4	2			○		・柳川教授・水野講師	
	臨床診断学特論	2~4	2			○		・泉教授・大橋准教授・鹿内講師	
	病態解析学特論	2~4	2			○		・飯塚教授・町田准教授	
	薬動学特論	2~4	2			○		・小田准教授	
	臨床薬物動態学特論	2~4	2			○		・小林(道)教授・伊藤准教授	
	レギュラトリーサイエンス特論	2~4	2			○		・柴山教授・中川(勉)准教授・久保講師	
	医薬品情報学特論	2~4	2			○		・平野教授・吉田准教授・中山講師・櫻田講師・早坂講師	
	地域医療実践学特論	2~4	2			○		・遠藤教授	
小計(8科目)	-	16					-		
課題研究	課題研究	1~4	10				○	・小林(健)教授・村井教授・吉村教授 ・浜上教授・小島教授・中川(宏)教授 ・岡崎教授・柳川教授・泉教授 ・飯塚教授・柴山教授・小林(道)教授・平野教授 ・遠藤教授 ・山田准教授・高上馬准教授・佐藤准教授 ・北浦准教授・小林(大)准教授・寺崎准教授 ・大澤准教授・大橋准教授・町田准教授 ・小田准教授・中川(勉)准教授・伊藤准教授 ・吉田准教授	
	小計(1科目)	-	10					-	
合計		-	16	40				-	

修了要件及び履修方法：必修科目20単位（学系共通科目6単位、所属する研究分野の薬学基礎科目4単位、課題研究10単位）および選択科目10単位以上（所属する学系の応用科目8単位以上、所属以外の応用科目2単位以上）の合計30単位以上修得し、必要な研究指導を受け、学位論文の審査および最終試験に合格すること。